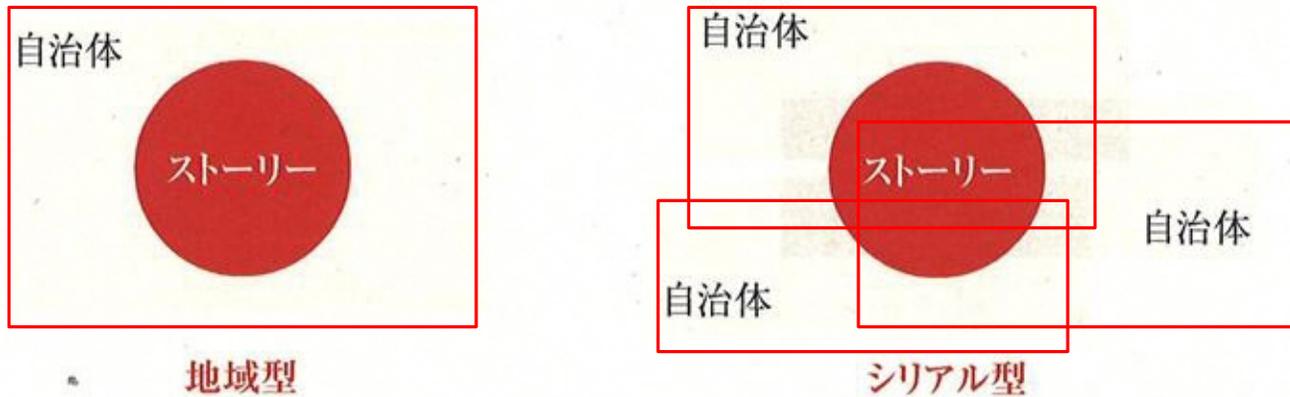


日本遺産とは

- 文化財をストーリー性で結び付け、ブランド化
- 地域の魅力を再確認し、観光などに活用する。



従来の文化財行政
個々の遺産を「点」として指定・保存

甲冑	→	国宝・重要文化財
寺社・仏閣、城郭、遺跡	→	史跡・名勝
伝統芸能	→	無形文化財・民俗文化財

「保存」重視

→地域の魅力が十分に伝わらない



日本遺産

点在する遺産を「面」として活用・発信

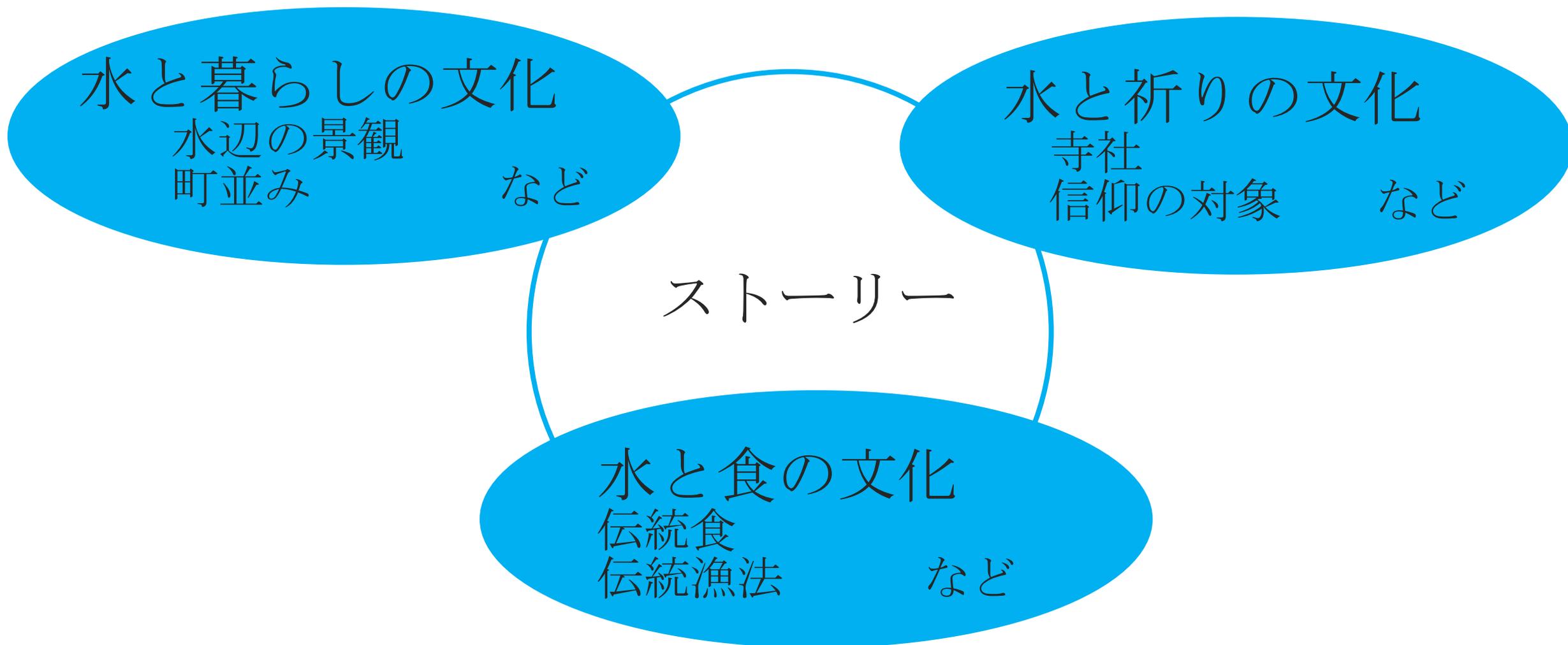


「活用」重視

→パッケージ化した文化財群を一体的にPR
地域のブランド化・アイデンティティの再確認を促進

滋賀県の日本遺産

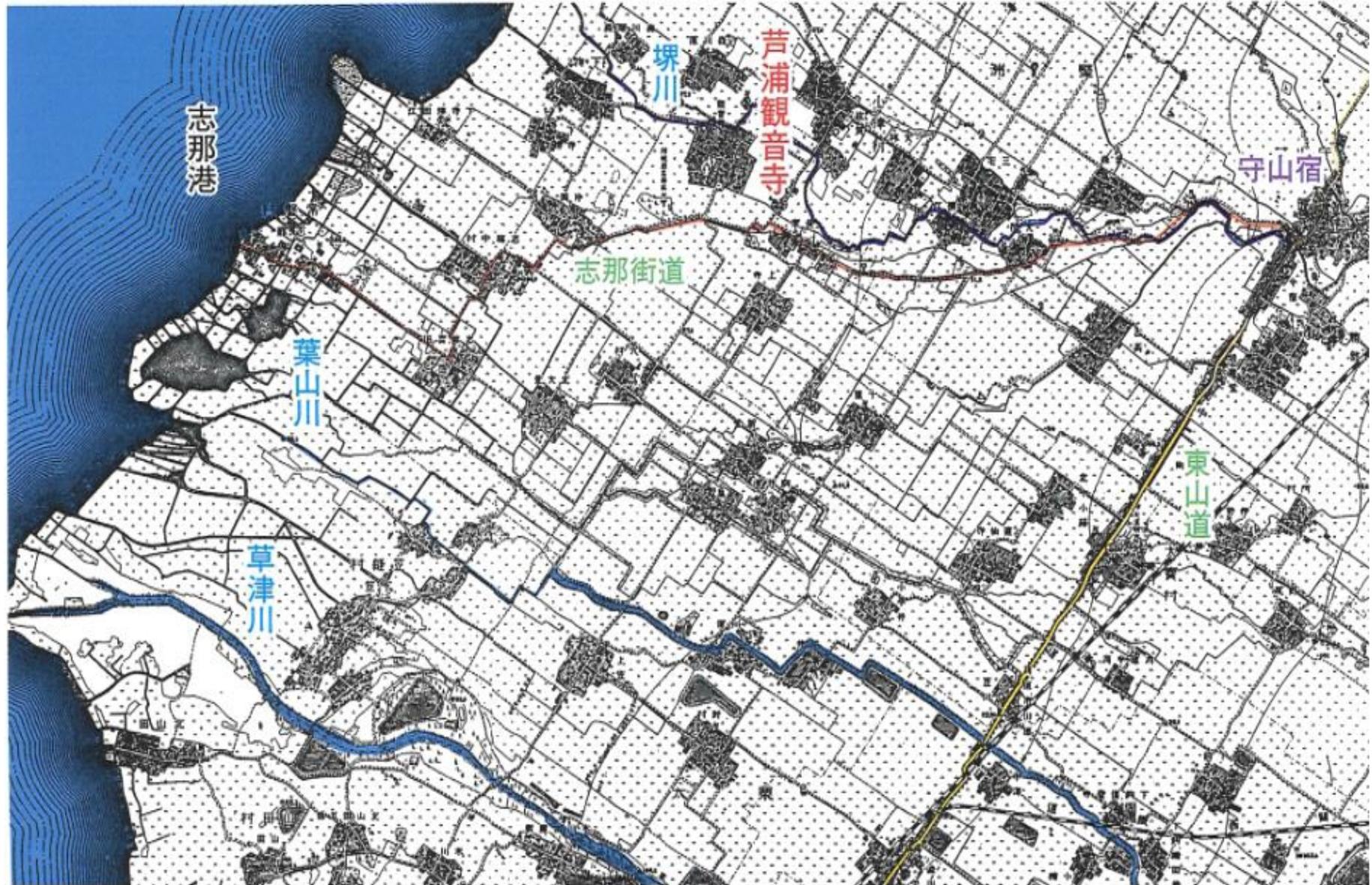
琵琶湖とその水辺景観－祈りと暮らしの水遺産



日本遺産認定！

・芦浦観音寺

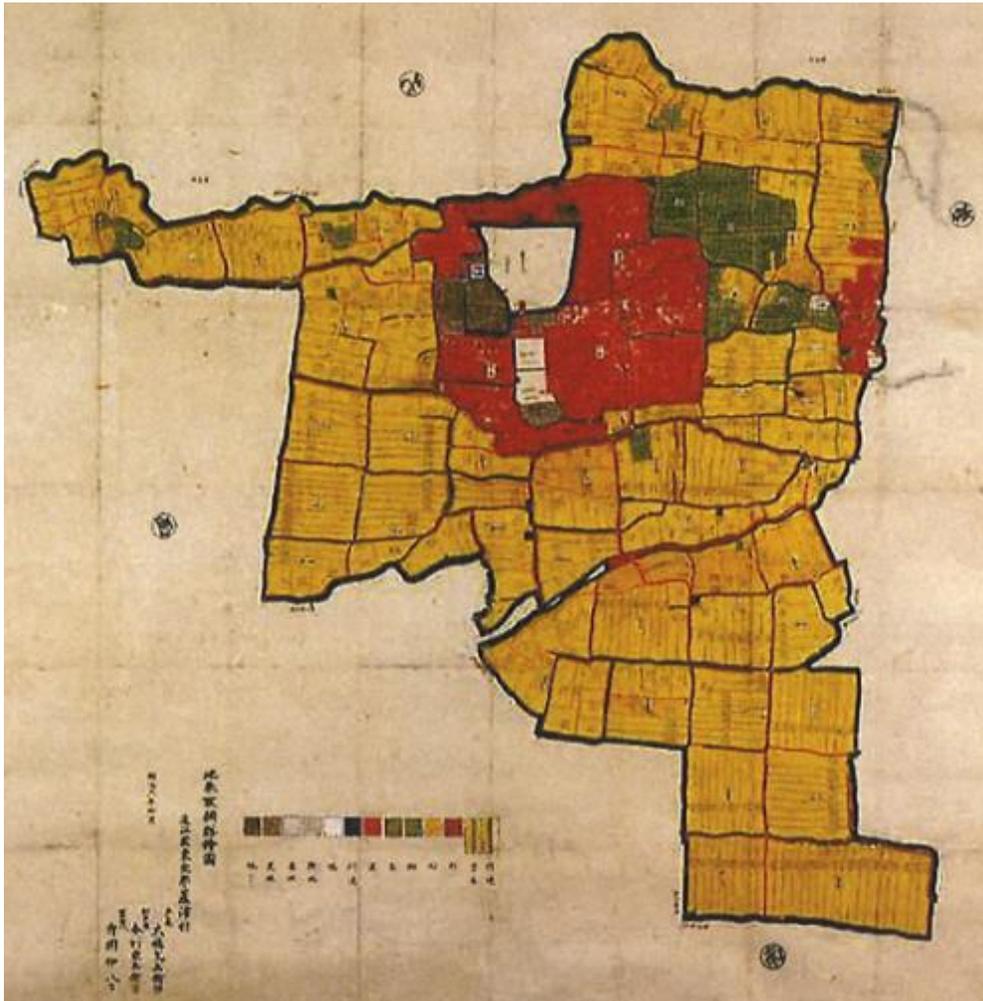
- ・堀はかつて堺川によって琵琶湖へ通じていた。
＝船で直接行き来ができた。



日本遺産認定！

・芦浦観音寺

古地図により復元した芦浦観音寺の姿



昭和44年



明治6年

凡例
網掛：河川ならびに堀水路
黒塗：道
A：堀(跡)
B：道(跡)
C：堀(跡)
D：里道
E：道(芦浦18号線)
F：水路

図版出典：右図 草津市教育委員会文化財保護課「国指定史跡 芦浦観音寺跡」より
左図 地券取調総絵図 近江国栗太郡蘆浦村

日本遺産認定！

・草津のサンヤレ踊り

矢倉・下笠・片岡・長束
志那・吉田・志那中

・市内7地域で行われる
伝統芸能。



草津のサンヤレ踊り(下笠)

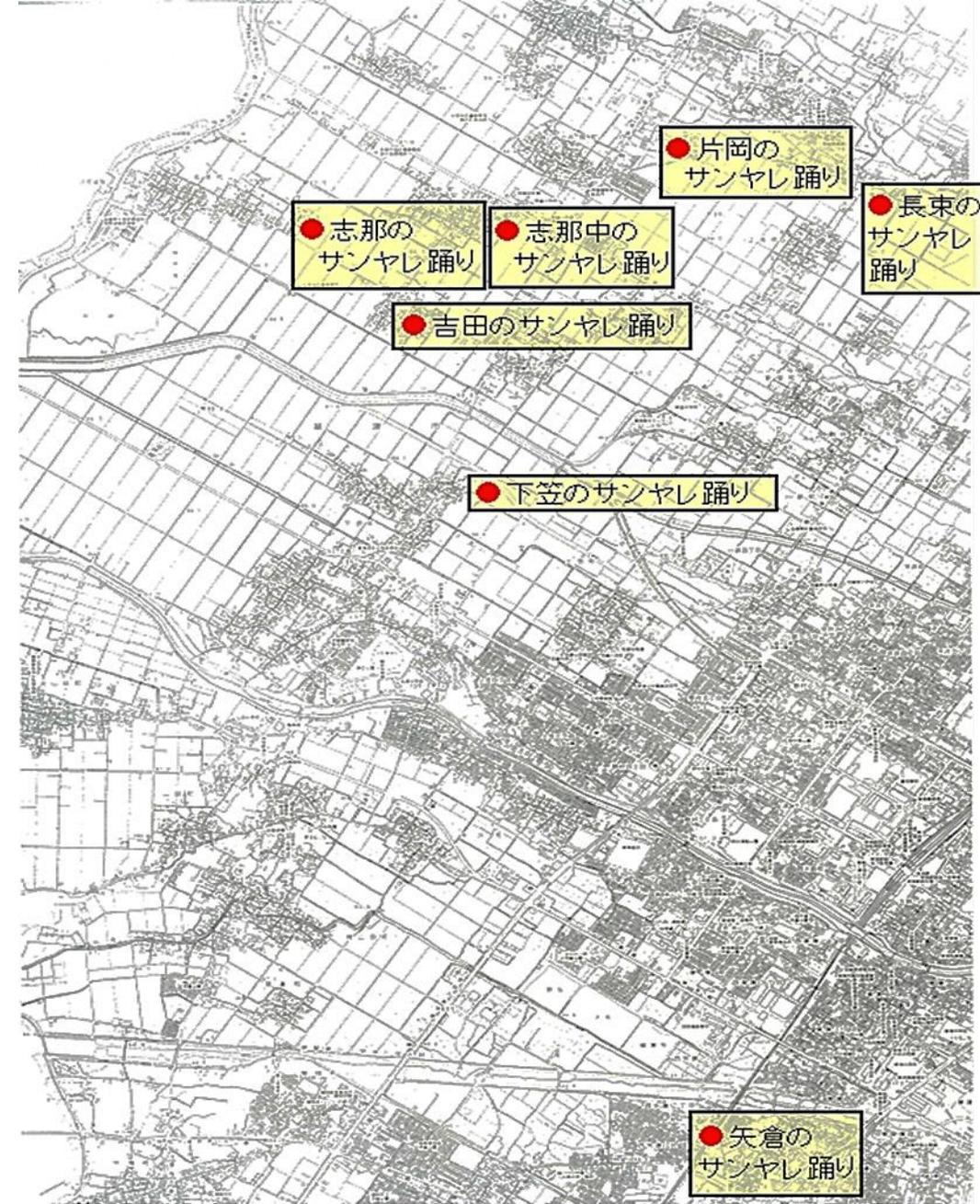
日本遺産認定！

・草津のサンヤレ踊り

市域の共同体で奉納。

→村からの災いを追い払う。

室町時代に機内地域で流行した風流(ふりゅう)踊りに系譜を持つ。



予告 歴史文化基本構想 説明会

平成30年7月7日（土曜日）

UDCBKにて10：30より開催

歴史文化基本構想とは？

A. 文化財をストーリー性で結び付け、総合的に保存・活用するための基本方針。

→考え方の基礎は、日本遺産と同様。

——ご清聴ありがとうございました。